

伊藤先生の
街かど診療室
Q & A

ドライアイについて②

では今の日本で多いドライアイは何でしょうか。

一つはマイボーム腺機能不全症によるドライアイです。まぶたの奥、まつげの内側にマイボーム腺があります。ここから目を保護するための脂が出て

いますが、この腺が機能を損なうと、脂が出てくなくなる、詰まる、感染するなどして十分な機能が発揮できなくなります。目の表面

には脂に覆われた涙が10秒程度留まることで、見易くなったり異物の侵入を防げます。マイボーム腺機能不全は、年齢、ホルモン、生活習慣などで起こります。常にまぶたを清潔に保ち、眼温電法で脂の流出を促進することで、マイボーム腺の保護に努めましょう。

また、生活習慣や、特にコンピュータースマホなどの見過ぎで瞬きが減り、眼球全体が乾燥してしまつた結果、白目(球結膜)の傷が遷延化し、白目から眼球を保護するための物質(ムチン)が出てなくなつたため、ドライアイもありま

す。この場合は、ムチンを促進する目薬や白目の粘膜を補正する目薬が著功する場合があります。最終的に点眼を止めるタイミングは医師に尋ねましょう。

レーシック後のドライアイにも同様の治療を継続する場合がありますが、難治です。これらのドライアイはしばらくの眼科通院で自覚症状が少なくなり、以後は自身の生活習慣の改善で問題なくなる



伊藤 勇
保谷伊藤眼科院長
大学院で最先端の眼科医療に携わってきた眼科専門医。地域の医院との連携を積極的に図っている。

☎ 042-439-8123
西東京市北町 1-6-1
レッツビルディング 3F
http://www.itoganka.com/

■科目：網膜硝子体疾患手術、緑内障手術、白内障手術、眼科一般診療

■時間：水・土曜午後、日曜、祝日は休診
※緊急手術は随時対応 ※月・金曜午後は予約優先

	月	火	水	木	金	土	日
9:30 ~ 12:30	○	○	○	手術	○	○	／
14:00 ~ 17:00	検査・診察	手術	／	手術	検査・診察	／	／